



## ひと針ひと針思いを込めて

1 / 28

つるし雛づくり教室が、市立図書館アスパルで開催され、市民15人が参加しました。参加者は、市文化協会に所属する「はんなり会」の会員に作り方を教わり、「金魚のように悠々と人生を渡れるように」「難が去るように」という願いを込め、金魚やさるぼのの飾り作りを楽しみました。

◀小さなひな飾りを丁寧に縫っていく



## 福島原発事故の真実に迫る

2 / 7

日本原子力文化財団主催のエネルギー講演会が、佐倉公民館で開催され、市民ら120人が参加しました。ジャーナリスト兼作家の門田隆将さんが「リーダーの本義とは」を演題に、東京電力(株)福島第一原子力発電所の吉田昌郎元所長へのインタビューの様子や、事故の収束に尽力した所員の気持ちなどを伝えました。

◀語られる事故の様子に耳を傾ける



## 和洋楽器の調和にうっとり

2 / 11

津軽三味線&ハーモニカコンサートが市民会館で開催され、市内外から約200人が来場しました。同コンサートは、県内出身のプロ奏者による演奏を楽しんでもらおうと企画され、津軽じょんがら節や情熱大陸などが演奏されました。観客らは三味線とハーモニカの珍しい組み合わせの音色を楽しみました。

◀津軽三味線とハーモニカによる合奏も披露された



## 美しい松林を取り戻す植樹

2 / 18

合戸町内会が主催するボランティア植樹が、同地区の保安林で実施されました。松くい虫の被害に遭った松林を復元するための活動で、今回で7回目の実施となります。地区の住民や、近隣企業のボランティア合わせて約80人が参加し、40センチほどのクロマツの苗500本を協力して植えました。

◀子どもから大人まで協力して苗を植える